

Mizukami Takuya

水上卓哉 プロフィール・作品や制作について

Profile

1990年 名古屋市生まれ。12歳の時の交通事故が原因で身体・言語・高次脳機能に障害がのこる。

2017年 京都造形芸術大学大学院芸術研究科（通信教育）芸術環境専攻修士課程 美術・工芸領域洋画分野 修了

≪ 現代美術家協会 会員 ≫ ≪ 名古屋商工会議所 会員 ≫

個展／2010年 「はじめの一步」（名古屋銀行小田井支店）、愛知

2011年 「一筆の祈り」（銀座 大黒屋ギャラリー）、東京

2012年 「oneness ～ひとつの命～」（名古屋銀行小田井支店）

2014年 真宗大谷派名古屋別院教化事業部主催「水上卓哉展 楽しんで生きてる？」（ギャラリー東別院）、愛知

2014年 名古屋市人権週間記念企画展「水上卓哉作品展 200年後の対話」（なごや人権啓発センター ソレイユプラザなごや）、愛知

2018年 Galeria 卓オープン記念「伝えたい想いは変わらない」（Galeria 卓）、愛知

2018年 「水上卓哉作品展『ここから・・・』～初個展から今までをたどる～」（名古屋銀行小田井支店）、愛知

2019年 「生きてく証」（名古屋栄三越 ジャパネスクギャラリー）、愛知

2019年 「またここで会おう」（ガルリラペ）、愛知

2020年 「地球からの手紙」（大丸京都店 美術画廊）、京都

2021年 「VOICE-地球の声をきく-」（名古屋三越 ジャパネスクギャラリー）、愛知

グループ展／2011年～全国公募現展毎年入選（国立新美術館）東京、（愛知県美術館）愛知、（大阪市立美術館）大阪

2016年 第16回全国障害者芸術文化祭 招待展示（愛知県美術館）、愛知

2017年 prologueXⅢ展：シェル美術賞入選者選抜展（gallery Art Point）、東京

2018年 パティオ池鯉鮒（知立文化センター）特別展「おーえん展（〇〇展）」、愛知 他 多数

受賞／2015年 Big-i アートプロジェクト2015 入賞

2016年 シェル美術賞2016 入選

2017年 京都造形芸術大学（通信教育）修了制作展 「研究室優秀賞」

第73回現展「クサカベ賞」及び準会員推挙

第2回融合・国際障害者芸術展（日本代表）ベスト創造賞 武漢市障害者博物館に収蔵

2018年 第229回ル・サロン2019 入選

シェル美術賞2018 入選

2019年 FACE2019 損保ジャパン日本興亜美術賞 入選

Art Works／2010年から2019年まで「名古屋少年少女合唱団が贈るクリスマスコンサート」チラシ原画担当

／2018年7～9月 中日新聞 歌壇俳壇 カット担当

アトリエ／452-0943 清須市新清洲2-2-2 ARTE 新清洲1階 Galeria 卓

連絡先／452-0803 名古屋市西区大野木4-534-1 ≪TEL≫052-502-2997 ≪HP≫<http://www.atelier-takuya.com>



制作について：テーマは oneness。200年後の子孫に美しい地球を残すために人間が何をすべきか…採りすぎたり、汚しすぎたり、使いすぎたりしていないか。生き物の命の輝きを描くことで訴えていきたい。自作の紅茶インクは私を自由にする画材。水性白亜地の上に線を引く。主に油彩で彩色するが、最初の線を最後まで残すか、消すか、付け加えるか考慮し制作している。天然顔料、土、黒鉛なども使い表現の可能性を探る。